

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	電子技術	2	3	電気	選択	電子技術 実教出版

### 1. 学習の到達目標

電子技術の概要、通信システムの基礎、画像通信の基礎、音響機器の基礎、電子計測の基礎によって構成されている。これらの各分野の基礎的な知識と技術について相互の関連を総合的に学習し、実際に活用する能力と態度を育てる。電子技術は、現代のエレクトロニクス社会で重要な役割を果たしているが、直接その機能や構造を観察することは困難であるため、簡単な回路事例や設置例を取り上げ、理解をはかり、最終的にはエレクトロニクス利用技術を身に付ける。

### 2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	電子技術に関する事物・現象について関心をもち、その基礎的な知識と技術の習得に意欲的に取り組むとともに、それらの事象を身の回りの生活に関連付けて考察したりしようとする。	電子技術に関する問題の適切な解決を目指して広い視野から自ら考え、電子技術に関する基礎的な知識を活用して適切に判断し、合理的に処理する能力を身に付けている。	電子技術に関する事物・現象についての基礎的な知識を習得するとともに、規則性を見いだしたり、自らの考え方を導き出したりして創意ある意見・発表を行う。	電子技術に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているとともに、実際に活用できる能力と態度も身に付けている。また、その意義や役割を理解している。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価する。			

### 3. 教科からのメッセージ

現代社会では、最新のエレクトロニクス機器が我々の生活を支えている。このような機器に組み込まれている電子回路について、基礎的な知識・技能・技術を学ぶ。

3年（電子技術）年間計画表

単位数（2単位）

教科書（実教出版）

目 標	電子技術に関する専門的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。		
月	大項目	指導内容	時数
4	第4章 通信システムの基礎	1. 有線通信システム	28
5		2. 無線通信システム	
6		3. データ通信システム	
7		4. 通信関係法規 章末問題	
9	第5章 画像通信	1. ファクシミリ	42
10		2. テレビジョン	
11		3. ビデオ録画・再生装置	
12		4. デジタル通信	
1		章末問題	
2			
3			
計			70